

令和8年度上笹下地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—		
◆ 事業計画		
☐ 地域の現状と今後の方向性		
上笹下地域ケアプラザが担当する地区は、磯子区の南部に位置し、担当する地区の面積は、区内で最大です。南北を縦断する笹下釜利谷道路には多方面に向かうバスが走っていますが、年々本数が減少してきています。メイン通りの笹下釜利谷道路以外は坂や狭い道が多く、昭和に開発された大規模集合住宅にはエレベーターの設置がありません。買い物ができる商店も少なく、年を重ねていくと不便に感じる事が多い地域です。地区の高齢化率は31.3%（磯子区平均 28.1%）、特にケアプラザのある氷取沢町は44.5%と区内で一番の高齢化が進行。14歳以下の年少人口も減少しています。子育て支援や地域の仲間づくり、健康づくり、介護予防の取組みを通してケアプラザの存在や役割を周知していくと共に、地域の各種団体やサークル、介護サービス事業所、行政等との連携を図り、住み慣れた地域での生活を支援していきます。		
☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	「わくわくちびっ子ルーム」を開催。地域ボランティアと子育て拠点いそぴょに来てもらい、見守りを行いながら子育てに関する相談ができる体制を整える（年3回）
☒	☐	男性向け筋力向上トレーニングのサービス創出として、講師及びプログラム内容の検討を行い、試験的に3回実施
☐	☒	チームオレンジ活動についても普及活動を行っていく。チームオレンジと協力し、認知症の方や家族が相談しやすい環境づくりを行う
☐	☐	
☐	☐	
◆ 事業報告・事業実績評価		
☐ 振り返り		
☐ 区からのコメント		